

那覇国際高等学校

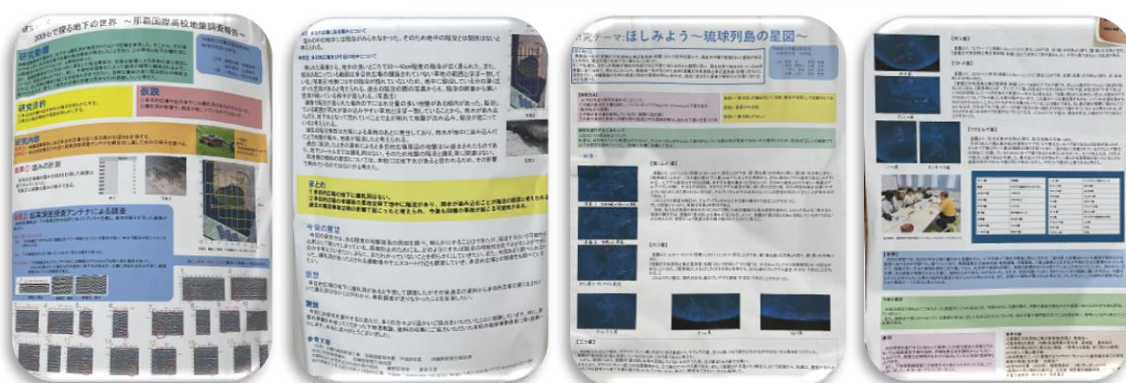
学校だより 第13号



自然科学部門 1・2位



沖縄県高等学校総合文化祭自然科学部門
沖縄県生徒科学賞作品展



「第48回沖縄県高文祭自然科学部門」が10月13日に実施され、本校「科学研究部地学班」の2チームが見事、1位・2位を受賞しました。

【1位】優秀賞・冲高理OB会賞「200Hzで探る地下の世界」
【2位】優良賞「ほしみよう ～琉球列島の星図～」

学校説明会 大盛況！

本校の「学校説明会」が10月24日、体育館にて実施され、会場を埋め尽くす程、多数の中学校3年生・引率者・保護者が参加されました。本校の学校紹介や国際科・進路ガイダンス部の取組・募集要項の説明等があり、参加者は熱心に耳を傾け、質疑応答では多くの質問等がありました。



ただ今、読書週間中！



今後の行事予定

- 10月
28日(月) 読書週間(～11月8日)
29日(火) 3年模試先行実施日
30日(水) 制服(ブレザー)販売(1年)
- 11月
1日(金) 3年模試先行実施日
2日(土) 大学入学共通テスト模試(3年必)
総合学力テスト(1・2年必修)
4日(月) 文化の日振替休日
6日(水) 1学年集会
7日(木) 防災訓練(7校時)
8日(金) 性・エイズ講演会
小論文模試(3年希望者)
9日(土) 大学別模試(3年希望者)

名言・名句

I am not discouraged,
because every wrong
attempt discarded
is another step forward.

私は決して失望しません。
なぜならどんな失敗も、
新たな一歩となるからです。

【解説】

これは傑出した発明家として知られ、生涯におよそ1,300もの発明と技術革新を行った米国のトーマス・エジソンの言葉である。彼は「発明王」と呼ばれ、LIFE誌が1999年に発表した「この1000年で最も重要な功績を残した世界の人物100人」において第1位に選出されています。



九州大会で活躍！

女子アーチェリー部



「第41回九州高等学校アーチェリー新人大会」が10月12日・13日に宮崎県にて実施され、県代表として出場した本校の平良真野さん(2年1組)が7位、宜保友梨乃さん(2年1組)が9位と健闘しました。

ボウリング大会 個人5位！



「全沖縄高等学校対抗ボウリング選手権大会」が10月13日に実施され、又吉悠煌さん(2年6組)が個人戦で5位に入賞し、賞状とメダルを獲得しました。本校で部員が一人しかいない中、頑張っております。



徳嶺さんOISTにて発表！



徳嶺杏美さん(2年1組)が10月中旬、OIST(沖縄科学技術大学院大学)にて、琉球大学の学生と共同で「誰もが食事を楽しめる世界へ」と題して英語でプレゼンテーションを行いました。「嚥下(えんか)障害」という食べ物を飲み込みにくい障害を持つ患者の苦しみを軽減するための商品開発について提案しました。

合格体験記 12 (筑波大学 人文・文化学群 人文学類)



(1)この大学(学科)を選んだ理由

- ・専攻分野以外の授業も比較的自由に受けられる ・落ち着いた校風で学業に集中できると思ったから
- ・憧れている人の出身大学だった

(2)高校在学中の勉強方法について

- ・自分は書いて覚えるタイプだったので、ノートを使い倒していました。
(→自分の特性を知ること、要領の良い人と比較しすぎないことが大切！)

(3)高校在学中の勉強以外の生活について

- ・自分の好きなことはとことん伸ばすこと(面接の受け答えが上手く行かなくても、専攻分野についての熱意が伝えられれば挽回できる)
- ・自分のメンタルを安定させる方法を知ること(私は、試験直前に資料を見返したりはせず、好きな音楽を脳内再生してニヤニヤしていました。)

(4)後輩へのアドバイス

- ・ある程度綺麗な字を速く書けるようにすること！ ・面接練習は色々な人に頼むこと！(一人の先生にお願いするのも良いですが、色々な視点から質問を受けることで考えが深まります。友達との練習も、面接官の視点が身に付くのでおすすめ)
- ・同じ大学を受ける人、違う大学でも似た系統の学部に進む人がいるなら協力すること！
(友達との会話が小論のネタになりました。常にアンテナを張り巡らせておくこと！)
- ・自分の強みと弱みを分析すること！ ☆結果よりも、自分の中で後悔が残らないかどうかを一番に考えること！
- ☆推薦の対策はどこまでやってもキリがないので、「ここまでやってダメならこっから願ひ下げじゃ！」という開き直り&良い意味での諦めも大事です。

本校24期生(令和6年3月卒業) 女性